

【資料9】

校名候補の分類資料【理由あり】

①「伊勢」の名称を含んだ学校名

1	伊勢	いせ	2	中間にできるから。わかりやすく、伊勢の学校だから。
2	伊勢みなと	いせみなと	1	伊勢の地をアピールしながら、みなと学区であるから。
3	いせみなと		1	大湊の「みなと」と神社港の「みなと」。港中学校と区別して平仮名で「みなと」。

②「神社」「大湊」にちなんだ学校名

1	大神	おおかみ ^⑩ おおがみ ³⁰ おおじん ^① おおみかみ ^① たいしん ^① だいしん ^① だいじん ^①	53	大湊、神社とも歴史と伝統のある古い町です。今般の統合に際し、両町名の頭文字を使って分かりやすく、呼びやすい「大神（おおかみ）」とした。 大湊の「大」、神社の「神」を合わせた。また、天照大神、豊受大神の「大神」から。 画数も少なく書きやすく覚えやすい。また、両校から1文字ずつ使ったので、どちらの人も気持ちよく学校へ行けるから。
2	大神の湊	おおかみのみなと	1	2つの校名を合わせた。
3	大神社	おおかみやしろ	2	「大湊」と「神社」の名前をくっつけた。 神社小が大きくなるから。
4	大社	おおしろ ^① おおやしろ ^⑬ たいしゃ ^① だいじゃ ^①	16	大きな小学校になってほしいから。 元気で楽しい学校にしたいから。 画数も少なく低学年でも書きやすい。 今まで長い期間子どもたちを見守ってくれてたので、両方の学校の名前をとった。
5	だいじゃ	だいじゃ	1	両方の名前を合わせた。
6	おおしろ	おおしろ	1	おおみなとの「おお」とかみやしろの「しろ」をとった。おおきなおおしろになるように。
7	大の神	おおのかみ	1	大湊の「大」と神社の「神」をいれたかったから。
8	大港	おおみなと	1	神社小の近くに港があり、神社港という地区名もあるからその文字を使い「大港」。
9	大湊	おおみなと	1	自分の学校の名前は変わらない方がいいから。
10	大湊・神社統合森	おおみなと・かみやしろとうごもり	1	大湊と神社が統合してできる学校だから。
11	大湊神社	おおみなと・かみやしろ	1	大湊と神社が統合するから。
12	大学社	おおがくしゃ	1	大湊の「大」、神社の「社」。あと私たちが学んできちんと勉強するよう「大学社」。
13	神	かみ	3	神社の1文字でも残したかったから。
14	神大	かみおお ^① かみだい ^① かみひろ ^① しんだい ^⑩ じんだい ^③	16	神社の「神」と大湊の「大」を合わせた。大きく神に守られてい「神社」と「大湊」の子どもたちが仲良く育つように願いを込めて。「神」は広く神の意に用い、「大」は大きいに関する意であり、広く大きく伸びてほしいという願いを込めて。
15	かみなと	かみなと	1	神社の「かみ」と大湊の「みなと」を合わせ、かみの「み」とみなとの「み」を合わせて1つにした。
16	神港	かみこう ^① かみなと ^② しんこう ^①	4	神社と大港を合わせた。 「かみみなと」だと言いくいので「かみなと」にした。 伊勢は、伊勢神宮があるので神社の「神」を入れ、港が近くにあるので「港」を入れた。
17	神湊	かみなと ^③ かみみなと ^⑮ こうのみなと ^① しんこう ^⑤ しんそう ^⑥ しんそう ^① しんみなと ^②	35	神社の「神」と大湊の「湊」を合わせた。伊勢神宮に奉納をする品々が入ってくる湊ということから。 海からお参り客を迎えた町の「神」と港中学校の文字とは異なる、「湊」を校名に入れるため。 大湊と神社は伊勢の海の玄関口神宮への玄関口で神の湊とするから良い。
18	神社	かみやしろ	11	神社小の方が人数が多いから。神社小学校には、いろいろな思い出がつまっているから。神社という名前が好きだから。 新しい学校が建つのは馬瀬町で、馬瀬町は神社地区。神社地区の多くの子どもが通うのは神社小だから。名前を受け継ぎたいから。
19	新大神	しんおおかみ ^① しんおおがみ ^①	2	新しい、大湊小と神社小の統合校だから。 新しいの「新」と大湊の「大」と神社の「神」を合わせた。
20	新神社	しんかみやしろ	1	神社小学校区にできるから。

21	港	みなと	49	大湊と神社の共通点は「港」。港中学校があるので、分かりやすい。 大「湊」と神社「港」の合併なので。神社も大湊も海が近くて、新校名でも誤読もなく、親近感がある。 神社港の「港」と大湊の「みなと」。 中学校が「港中学校」だから。「港中学校」ものちに統合さなくなってしまう。思い出に残る歴史を大切にする為、「港小学校」がふさわしい。神社小・大湊小とも「港」にゆかりがあり、別の名前は付かないと思う。中学校も「港中学校」なので、小学校も「港小学校」とすべき。神社港・大湊は古くより海運の要として栄え、江戸時代には諸国の船がこの港に立ち寄った。また明治時代までは、海路で伊勢神宮に来た人々を迎え入れる海の玄関口で大変な盛況であった。その海の玄関口である「港」から。大湊小と神社小は港中学校区内にあり、「港」という言葉に両地区とも馴染みがある。「水戸（みなと）」というのは、水の入り込んでいる港のことで、今の大湊から神社港の辺りの湾口を広く称したものとされている。神社地区、大湊地区だけでなく伊勢の人に覚えてもらいやすい。
22	湊	みなと	3	2校の設置場所を考えて。
23	みなと	みなと	16	神社地区、大湊地区＝みなと地区のため。 神社港の「港」と大湊の「湊」の共通「みなと」を校名案とした。大湊・神社は昔、船で伊勢参りに訪れた人々の玄関であり、船造りの技術などの文化が今も大切に受け継がれている。これらは、私たち住民にとって誇りであり、自慢である。このような内容を含み「港」という単純な漢字の意味ではなく、広い大きな意味を「みなと」という言葉に込めた。港中学校と同じ名称とするが、中学校と区別するため平仮名で「みなと」とする。両地区のは「港中学校」があるため小学校も同じ校名が良い。また、親しみやすさから平仮名の「みなと」が良い。
24	湊神	こうしん② そうこう① そうじん① みなとがみ② みなとしん①	7	大湊と神社が統合するから。「神」の「湊」である地域のため。湊に神を呼んで、健康に過ごしてほしいから。 大湊の「湊」と神社の「神」を合わせた。
25	湊神社	みなとかみやしろ	1	わかりやすいから。
26	社湊	やしろみなと	1	名前を残したいから。
27	山波	やまなみ	1	神社はじんじゃ、じんじゃは陸、陸は「山」。やまな大湊は海、海は「波」なので、「山波」とした。

③「海」「港」のイメージからくる学校名

1	あらなみ	あらなみ	1	強い波をイメージして、元気いっぱいの小学校にしたいから。
2	海原	うなばら	1	海に面した美しい地形だから。
3	海神	かいしん	1	この名前が良いと思った。
4	海田	うみだ	1	大湊には「海」があり、神社には「田」んぼがいっぱいあるから。
5	海光	かいこう	1	海のような広い心を持った子どもたちが、勉強できるような小学校になってほしいから。
6	海風	うみかぜ	1	神社も大湊も海風をあびて、元気に育つ子どもたちの学校だから。
7	鯛漁	たいりょう	1	どちらの町も港町で、大「漁」を込めて。通常は「大」を使用するが、歴史ある御幣鯛行事のある地域なのでこちらの「鯛」を使用した。
8	みなと町	みなとまち	1	どちらの学区も昔、みなとが栄えていたから。

④地域の名称・位置に係わった学校名

1	宇治山田	うじやまだ	2	宇治山田港があり。また「宇治山田」という名前を残す意もある。 大湊・神社は古くより宇治山田港として伊勢神宮の参拝客を乗せた船や物資を運ぶ船が往来していた。また、大湊には神宮用材の貯木場があり、神社は海運業や船宿で栄えていました。
2	宇治山田港	うじやまだこう	1	大湊、神社の両地域を包括的に表す地名として宇治山田港がある。両地域周辺は古来より海運で栄えた町であり、校名から子どもたちに限らず地域の人々に、新しい学校周辺の歴史や文化を感じてもらいことを願って。また、「港」の文字で、同一学区の学校として「港中学校」との統一感を持たせ、将来港中が廃校になった場合に、「港」を引き継ぐことができる。さらに、「宇治山田」は対外的に伊勢に在ることを表し、また他の地域の学校と校名が重複することを避けることもできる。
3	こうぎょうだんち	こうぎょうだんち	1	こうぎょうだんちの近くにあるから。
4	下野	しもの	6	建設予定地が下野町地区にあり、地域に密着した校名が良いから。 地域の名前がついていると親しみやすいから。
5	しもの		2	しもののできるから。学校が建つ場所だから。
6	馬瀬	まぜ	11	神社小と大湊小の間に馬瀬町があるから。 馬瀬町につくられるから。 馬瀬のローソンの田んぼの所にできるので、馬瀬小学校が良い。
7	まぜ		3	まぜにあるから。
8	勢田	せた	2	神社・大湊とも勢田川の流れを利用してきた。古くは大永2年（1522年）に連歌師宗長が尾張国野間より大湊に着岸し参宮をした。江戸時代には遠州や三河から道者として入港し参宮の帰りに大いに遊廊が賑わった。 伊勢の食の台所と言われた河崎へ、沖に大船で着いた荷物を大湊で小型の小越船に積みかえて商をした。また、造船業の発達にも川が係わり大湊は潤ってきた。勢田川が近くにあって良いと思ったから。

⑤希望や明るさをイメージする学校名

1	笑顔	えがお	1	みんなが笑顔でいれて、楽しく学校に来たくなるように。
2	笑顔輝き	えがおかがやき	1	笑顔いっぱい、輝く小学校にしたいから。
3	ニコニコえがお	ニコニコえがお	1	みんながニコニコ笑顔見せてほしいから。
4	輝	かがやき	1	子どもたちの未来やこの地域がいつもでも輝きを失わないように。
5	幸	しあわせ	1	けんかやいじめがなく、低学年・中学年・高学年みんな仲良く過ごす。
6	双愛	そうあい	1	神社小と大湊小の2校（双）がともに仲良く、総合的に愛する心（愛）を育める学校へと願いを込めて。

⑥その他

1	池神	いけがみ	1	自分の名前と神社小の「神」を合わせて。
2	開運	かいうん	1	この小学校に開運がさまようように。
3	魁星	かいせい	1	北斗七星の第一星である「魁星」は、文運をつかさどるとされ、中国では、輝ける将来への登竜門である科挙の試験の首席合格者を「魁星」と呼んだ。こうした意味を持つ「魁星」は、小学校統合の魁（さきがけ）となる両校の新たなスタートにふさわしい。また、かつて海に開かれた地理的条件から海運や造船、船参宮で大いに繁栄したが、陸運の発展とともに時代の流れに取り残された。そんな両地区の小学校による校名に、新しい時代の魁となることを託したい。
4	きずな	きずな	1	きずなを深めてほしいから。
5	ともだち	ともだち	1	友達が増えるから。
6	仲良し	なかよし	1	2つの小学校が仲良くやっっていけるように願って。
7	みんなだいすき	みんなだいすき	2	みんなやさしいから。

8	未来・宝	みらいたから	1	子どもたちは未来を担う宝であり。校名にすることで見聞きする機会が増え再認識することができる。
9	平地	へいじ	1	平和で地震のない学校にしたいから。
10	平和	へいわ	1	学校の全員がけんかなどがなく、平和でいけるように。
11	神宮	じんぐう	1	伊勢の学校だから。
12	神木	かみき	1	自分の名前に入っているから。
13	神縄	かみなわ	2	神社小が日本一になった縄跳びの「縄」という字を受け継いで新しい学校にもなにか大きな事を成しとげてほしいから。
14	神都	しんと	1	伊勢市には伊勢神宮があり、「神」様とは大変深い関係にある。「都」には人が集まり、栄えるというイメージがあるので学校に子どもたちや先生、保護者、地域の皆さんが集まって、いつまでも笑顔があふれにぎやかに繁栄していくことを願って。
15	大御神	おおみかみ	1	お伊勢さんの本に、大御神は神様のことと書いてあった。
16	自然	しぜん	1	木にかこまれて自然がいっぱいな小学校だったらすてきだともったから。
17	なの花	なのはな	1	なの花が咲いている学校が良いから。
18	日ノ花	ひのか	1	日の花のような生徒が多くなるといいなと思ったから。「日」で笑顔いっぱい元気を表した。
19	混合	こんごう	1	神社と大湊を混合させたから。
20	統合	とうごう	2	統合校だから。統合し、いろんな事を進んで正しいことをやる。
21	ゲームの	げーむの	1	(理由記入なし)
22	天才	てんさい	1	頭のいい人がいっぱいできるといいから。
23	入学社	にゅうがくしゃ	1	かみやしろしょうがっこうはたのしい。
24	ピカリン	びかりん	1	1人1人に輝いてほしいから。また、覚えてもらいやすく印象に残るから。